

## 農地中間管理事業評価委員会から機構への意見書

公益社団法人新潟県農林公社

代表理事 岡 村 均 様

### 意 見

- 1 農地集積・集約化実践重点地区及び農地整備事業実施地区における重点地区において、関係機関との連携体制を強化し、話合いの促進に努められたい。
- 2 担い手団体等との連携協定に基づき、優良事例の共有や情報提供を通じて会員の機構活用に向けた機運醸成に努められたい。
- 3 農地利用最適化推進委員等による現場活動が円滑に行えるよう、専門的支援を行うとともに、各農業委員会が設定するモデル地区での取組を支援されたい。
- 4 出し手の掘り起こしや担い手へのマッチング強化に向け、業務委託先の機関・団体等と連携の上、農業者に対する機構活用のメリットの周知を徹底されたい。
- 5 制度運用の安定化及び事務手続きの抜本的な見直し並びに中山間地域における担い手支援の拡充が図られるよう、国への働きかけを継続されたい。

平成30年6月4日

農地中間管理事業評価委員会 座長 清野 誠喜